

阪神・淡路大震災から30年 災害とアスベストを考えるシンポジウム

2025. 1.12 (日)

13:00-16:30(開場 12:30)

三宮研修センター 7階

<参加無料>



第1部 検証—阪神・淡路大震災とアスベスト

阪神・淡路大震災から考える能登半島地震の被災地の現状とアスベスト
中地 重晴 氏 熊本学園大学 社会福祉学部

阪神・淡路大震災におけるアスベスト飛散の実態
上田 進久 氏 NPO 法人ストップ・ザ・アスベスト / 兵庫県保険医協会

被災地で活動するボランティアとアスベスト
南 慎二郎 氏 立命館大学 政策科学部

第2部 語り継ぐ震災とアスベスト

終わりのなきアスベスト災害—阪神・淡路大震災の教訓
宮本 憲一 氏 大阪市立大学名誉教授 / 滋賀大学元学長

阪神・淡路大震災時のガレキ処理と労働者
原口 剛 氏 神戸大学大学院 人文学研究科

報告 語り継ぐ震災とアスベスト

主催：災害とアスベスト—阪神淡路 30 年プロジェクト

連絡先 NPO 法人ひょうご労働安全衛生センター

〒650-0026 神戸市中央区古湊通 1-2-5DAIEI ビル 3階

TEL 078-382-2118 FAX 078-382-2124

※本活動は 2024 年度

地球環境基金の助成を受けています

